



2021年12月28日

各位

会社名 株式会社ウェザーニューズ  
 代表者名 代表取締役社長 草開 千仁  
 (コード番号 4825 東証一部)  
 問合せ先 IR マネージャー 河合 茂  
 (TEL : 043 - 274 - 5536)

**第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

2021年10月6日に公表いたしました2022年5月期の第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値の差異および通期連結業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異 (2021年6月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,900	百万円 800	百万円 800	百万円 600	円 銭 54.61
実績値(B)	9,876	1,149	1,128	731	66.59
増減値 (B-A)	△23	349	328	131	
増減率 [%]	△0.2	43.7	41.0	21.9	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期第2四半期)	9,038	816	812	578	52.81

2. 通期連結業績予想の修正 (2021年6月1日～2022年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,500	百万円 2,600	百万円 2,600	百万円 1,900	円 銭 172.93
今回修正予想(B)	19,500	2,800	2,900	2,000	182.02
増減値 (B-A)	0	200	300	100	
増減率 [%]	0	7.7	11.5	5.3	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期)	18,843	2,444	2,554	1,861	169.81

### 3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきまして、ソフトウェア開発手法のモダン化推進における社内知見の集約・既存スタッフ再教育による新規エンジニア採用最適化の実現に伴う人件費の減少、契約条件の最適化等によるクラウド費用の減少、広告費を中心とする投資タイミングの延期などに伴い、営業利益以下の各段階利益は予想値に対し増益となりました。

通期連結業績予想につきましても、上記のソフトウェア開発体制の効率化、クラウド費用最適化の効果が継続的に見込まれることから、営業利益以下の各段階利益を上方修正いたします。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以上